

第7次佐世保市総合計画に対するご意見について

資料4-1

No.	分野	政策	施策名	【資料3】 政策・施策 シート頁数	総合計画 (後期基本 計画) 頁数	ご意見	委員	回答
1	しごと	観光商工 (経済)	【施策1】 観光の振興	2	46	佐世保市には歴史、文化、自然以外にも、佐世保バーガー、レモンステーキに代表されるグルメ、九十九島カキやとらふぐ、長崎和牛、みかん、いちご等の農水産物といった県内外に誇れる食の資源がある。こうした食を観光資源と捉えて、食による賑わいづくりを推進していただきたい。	大瀬良委員	【経済部観光課】 本市では「食」を通じた観光客の誘致を進めているところです。西九州食財をはじめ、旧軍港グルメや九十九島ひらまさなど、本市ならではのグルメや農水産物を活用し「食」と「観光」を絡めた誘客を進めてまいります。 また、より多くの方の興味・関心と認知度を高めるために、農林水産部と連携した食のブランド化に取り組むとともに、SNSなどを通じて情報発信を行い、さらなる賑わい創出に努めます。
2	しごと	観光商工 (経済)	【施策1】 観光の振興	2	46	長年の課題ではあるが、ハウステンボス来場者やインバウンドの外国人観光客が周辺商店街や他の市町に足を運んでいない、お金を落とさないとの声をよく聞く。西九州させば広域都市圏で取り組まれているので、方向性の欄に記載がないのかもしれないが、広域周遊観光の促進による観光振興について、県と一緒に取り組んでいただきたい。	大瀬良委員	【経済部観光課】 ハウステンボスでは、周辺エリアへの周遊を促す企画等を検討中と伺っています。また長崎県とも、IRに代わる県北エリアの観光振興策の1つとして、ハウステンボスと佐世保市及び県北エリアと連携した誘客等の協議を進めています。これらの取り組みを進めるために、それぞれの意向や方向性を聞き取り、西九州させば広域都市圏の中でも情報共有を図りつつ、周遊観光につながる具体策を検討しているところです。 また、クルーズ船受入にかかる寄港地観光について、広域都市圏での受入を促進する取り組みを実施しております。今後も広域都市圏、県と連携した取り組みを引き続き実施してまいります。
3	しごと	観光商工 (経済)	【施策1】 観光の振興	2	46	「まち」の重点化の中に西海国立公園の記載はあるが、「しごと」の中の観光の振興に「ガーデンツーリズム」の推進を入れてはどうか。	大瀬良委員	【経済部観光課】 ハウステンボスとの連携では「花」と「光」をキーワードとした周遊の検討を行うようにと三役からの指示があります。展海峰の菜の花やコスモス、九十九島動植物園、長串山公園のつつじ、藤山神社の藤、西海橋の桜、江迎の花手水などさまざまな花の名所やスポットがありますことから、既存コンテンツを周遊につなげる仕組みづくりと情報発信に努めます。
4	しごと	観光商工 (経済)	【施策2】 地場企業の振興	3	48	総合計画冊子P76「まち」にカーボンニュートラルの推進事業はあるが、「しごと」の地場産業の振興として、水素・海洋エネルギー関連事業の取組を記載できないか。	大瀬良委員	【経済部商工労働課】 水素・海洋エネルギー産業については、各々、「長崎県水素事業化研究会」、「長崎海洋産業クラスター形成推進協議会」が立ち上げられており、産学官連携のもと、長崎県における海洋エネルギー関連産業の拠点形成による新たな雇用の創造や水素の事業化研究が進められています。 本市といたしましてもこれを新たな産業分野への機会と捉え、地元企業の参入を促進し、長崎県や民間事業者等との情報共有や連携を進めてまいります。
5	しごと	観光商工 (経済)	【施策2】 地場企業の振興	3	48	「行政経営」に基地との共存共生について記載があるが、「地場産業の振興」の方向性に、防衛関連の需要獲得に向けた造船関連サプライチェーンの強化など、基地経済に関する記載ができないか。	大瀬良委員	【経済部商工労働課】 基地の所在を活かしたまちづくりを進めるために、令和6年度に「基地経済等実態調査及び同調査に基づく活性化策提案業務」を基地政策局より委託されており、市内企業の受注状況や基地が所在することによる経済効果などの調査及び施策の提案が行われます。 この業務委託の成果を参考に防衛関連のサプライチェーンの強化や需要獲得に向けた市内企業への支援策等について協議を進めてまいります。

第7次佐世保市総合計画に対するご意見について

資料4-1

No.	分野	政策	施策名	【資料3】 政策・施策 シート頁数	総合計画 (後期基本 計画) 頁数	ご意見	委員	回答
6	しごと	観光商工 (経済)	【施策2】 地場企業の振興	3	48	次世代イノベーション(空飛ぶクルマ、自動運転サービス)の導入検討ができないか。	大瀬良委員	【経済部商工労働課】 近年、科学技術の急速な進歩に伴い、新しい製品やサービスが社会や経済に大きな変革をもたらしています。特に空飛ぶクルマや自動運転技術の注目度は高く、交通渋滞の解消や新しい移動手段の提供が期待されています。 これらの技術は幅広い分野で研究開発が進んでおり、地域経済の成長や地域課題の解決に寄与する可能性も高いことから、先進技術分野の動向には十分にアンテナを張っておくとともに、先進技術の実用化や社会実装に向けた実証実験フィールドとして地域活用なども検討していく必要があると考えています。
	ひと	※事前回答無						
7	まち	環境	【施策1】 環境保全活動の推進	7	76	環境政策にカーボンニュートラル推進事業によって、脱炭素に向けた市民・事業者の行動変容を図る記載があるが、2050年までに市内が二酸化炭素実質排出量ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に加え、電動自動車(充電設備含む)の導入や水素利活用に向けた検討の推進を入れていいのでは。	大瀬良委員	【環境部ゼロカーボン推進室】 ご意見をいただいたように、電動自動車(充電設備含む)の導入や水素の利活用については、ゼロカーボンシティ実現に向けて重要な取り組みだと認識しています。 現在、EV等の普及促進に向けた市有施設への充電設備の設置や、将来的な水素利活用に向けた長崎県や関係事業者等との連携などに取り組んでいるところです。 総合計画後期基本計画並びに環境基本計画に掲げる施策の取り組みを進め、カーボンニュートラルの推進に努めてまいります。
	くらし	※事前回答無						
8	行政経営		【経営1】 的確な分析による戦略的な行政経営の推進	3	132	「行政を介した移住者数」については、KPIそのものには説明書きがありません。 まずは、KPIの達成状況を記載した上で、背景となる事情や原因、改善策を書かれた方がわかりやすいのではないのでしょうか。(他の分野にもKPIの達成状況の記載がないものがあります。)	横山委員	【企画部政策経営課】 本施策については、後期基本計画策定に際する機構改革により、「【経営5】魅力あふれる持続可能な地域づくり」へ組換えをいたしました。 KPI「行政を介した移住者数」に関する内容につきましては、第7次総合計画後期基本計画冊子132頁をご確認ください。

No.	分野	政策	施策名	【資料3】 政策・施策 シート頁数	総合計画 (後期基本 計画) 頁数	ご意見	委員	回答
9	行政経営		【経営1】 的確な分析による戦略 的な行政経営の推進	3	132	「市内公共交通に関する計画路線の達成率」の「次年度に向けた主な改善の方向性」において、「利便増進実施計画」と記載があるが、西肥バスにおいては、毎年のように本数又は路線が減らされる一方で料金が値上げされている現状にある。MRも、今年10月からかなり値上げされており、実態は「不便増進実施計画」が進行している状況である。 利便増進を目指すのであれば、公共交通機関への補助の在り方を抜本的に見直す必要があると考える。	横山委員	【地域未来共創部地域交通課】 人口減少に伴う利用者の減少や運転士の不足等、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増しており、減便・廃線、料金値上げ等の実施は、民間交通事業者の経営状況に基づく判断にゆだねられることから、一定やむを得ない状況と考えられます。 こうした中、路線バス等の減便・廃線等により公共交通の利便性が低下する地域においては、デマンドタクシー等の導入を行うことにより移動手段の確保を図っているところであり、次期計画における基幹交通・補完交通については、補助路線の拡充を行うことで維持を図る方向で取組を進めています。 ※後期基本計画より、「【経営5】魅力あふれる持続可能な地域づくり」へ組換えました。
10	行政経営		【経営2】 市民の視点に立った行政 基盤の整備	5	129	・人材育成の仕組み(研修制度、自己研鑽等)と課題などを別途教えてください。 ・今後、「エンゲージメント調査」の導入も検討してみてもよろしいかもしれません。 ・広報での最近の改善状況や課題を別途教えてください。	大瀬良委員	【総務部職員課】 ・研修については、人材育成基本方針に基づき、新人職員研修等の階層別研修や、メンタルヘルスなど特定の分野に特化した特別研修のほか、外部機関への派遣研修など幅広いメニューで実施しています。 課題としては、指名研修のため、本人の能力に合わせた柔軟な研修の実施ができていないことや、研修の目的が共有できていないと言いたいこと、業務優先の中で研修を負担と感じる職員が多いなどから、研修に対するモチベーションの低下が見受けられるといった点があるため、来年度は、人材育成基本方針をリニューアルし、研修体系の抜本的な見直しを行う予定にしているところです。 ・エンゲージメント調査については、現在独自で実施をしていますが、来年度には、取り組みの更なる拡大に向けて、予算確保を含め、事業計画の構築を進めているところです。 【総務部広報広聴課】 〈改善状況〉 広報させぼについては、令和4年5月号からページ数を削減(32頁→24頁)するとともに、左綴じ・横書き統一に変更し、令和6年4月号からはデザインや紙面構成を大幅に変更しました。また、令和4年9月号からは、広報させぼをデジタル化し、多言語訳及び音声訳に対応できるようにしました。 ホームページについては、今年度、検索性を高めることなどを目的として総合トップページを追加するよう対応中です。 〈課題〉 広報の段階的なデジタル化を進める中で、デジタルディバイド対応をどの水準で維持していく必要があるか、あるいは、デジタル広報において、市民等の目に触れる機会が増えるようにいかに取り組んでいくべきかが課題だと考えています。

No.	分野	政策	施策名	【資料3】 政策・施策 シート頁数	総合計画 (後期基本 計画) 頁数	ご意見	委員	回答
11	行政経営		【経営4】 効果的で効率的な行政 運営の推進	7	131	「業務マネジメント改革」、「組織・人材マ ネジメント改革」、「自治体DX」の具体的 な改善状況と進捗状況等を別途教えてく ださい。	大瀬良委員	【行政経営改革部行政マネジメント課】 行革推進プランに基づき、業務プロセスの見直し(BPR)、オフィス改 革の試行実施、職員ジョブローテーションの導入などの取組みを推進し ました。行革推進プランの進捗状況の実績については、別添(資料4- 1)の「佐世保市行革推進プランの実績報告書(令和5年度)」をご参照 ください。 【行政経営改革部DX推進課】 自治体DXについては、「佐世保市DX戦略」(計画期間R4～R9)に基 づき取組を進めており、今年度は、道路冠水の可能性がある市道にお いてモニタリングを行い、冠水状況を市民の皆様へ公開する「道路冠水 モニタリングシステム」や、佐世保市公式LINEを活用して来庁の予約を 行う機能の追加など、市民の利便性向上に向けた取組みを実装いた しました。 その他、連携協定を締結している事業者と共同で、事業者が把握する 空き家データと、本市が所有する空き家データを掛け合わせて分析す ることで、空き家の位置および状態を特定できるシステムの構築などに 取り組んでいるところです。 なお、令和5年度の「佐世保市DX戦略」のKPI達成度は88%となっ ています。
12	行政経営		【経営5】 基地との共存共生の推 進	8	132	・総合計画の冊子では、「経営5」は「魅力 あふれる持続可能な地域づくり」となっ ていますが、今回の意見聴取の資料では、 「基地との共存共生の推進」となってい ますが、何故でしょうか？ ・仮に「基地との…」であるなら、現在のK PIは、市の努力でどの程度達成できたか 分からない目標になっているのではない か。	大瀬良委員	【基地政策局】 施策「基地との共存共生の推進」については、後期基本計画から「ま ち」分野の「基地政策」を構成する施策として位置付け、KPIは以下のと おり設定しています。 KPI①：防衛省発注佐世保地区建設工事における地元企業受注額 (前期基本計画から変更) KPI②：前畑弾薬庫移転・返還の進捗率 (前期基本計画から変更なし)
13	行政経営		【経営5】 基地との共存共生の推 進	8	132	「佐世保地区における防衛省関係支出 高」は、予算を支出すれば、KPIを達成し たというのは、他の項目の指標と比べ ると、やや短絡的であると思われる。 「基地との共存共生の推進」という施策 の趣旨を踏まえると、当該支出の効果も 検証すべきであると考えられる。 (例えば、地元企業の受注高の増加、 基地における市民との交流機会の増加が 考えられる。)	横山委員	【基地政策局】 本市策については、上記のとおり後期基本計画から「まち」分野に位置 付け、基地所在による経済効果が確認できるよう、KPIを前期基本計画 からは変更して、以下のとおり設定しています。 KPI：防衛省発注佐世保地区建設工事における地元企業受注額